

【PV】

はい、次の方どうぞ。  
……ええ、そちらにおかけになって下さい。

今日はどうされましたか？

ええ、はい。

なるほど。

「苛めて欲しい。」と。

…それじゃあ胸の音聴くから、上、まくって。

少しひんやりするわよ。

はい、息吸って。

はいてー。

はい、そのまま背中を向けてねー。

うーん

それじゃあ、正面向いて下さい。

口開けて。

よし。

声出してみよっか？

「あゝー」。

はい、閉じていいわよ。

被虐願望はいつから？

なるほどー。

DMっと

もう、手遅れねー。  
付けるクスリは、ないか…

とりあえず、同人音声出しておきますねー。

ん？  
調教？

ごめんねー。  
ここはPVの中だから調教行為はしてあげられないの。

処方箋を書くから調教内容は本編で受け取って頂戴。

ええ、はい、はい、ええ。  
はいはい。

詳細は本編で確認して下さいねー。

はい、お疲れ様でしたー。

（ここまで凄く適当に早口で流す）

はい、次の方どうぞー！

## 01. 「問診」

はい、次の方どうぞ。  
……ええ、そちらにおかけになって下さい。

…あら。

うふふ。  
どうしました？  
私の顔に何か付いてますか？

くすっ ♪

それでは今から問診を始めます。  
私の質問に正直に答えてくださいね。

では最初の質問です。  
初恋の年齢と、その相手を教えて下さい。。  
……どうされました？  
そんなに驚くような質問でしょうか？

うふふ。  
初恋はおいくつの時？

ええ。

はい。

……成程。

くすくす、そうなんですね ♪

その恋は成就されましたか？

ん？

ふふふ。  
そんなに哀しい顔をする必要はありませんよ。

あなたを求める女性は世の中には大勢いる筈です。

ひよっとすると、今、目の前に居るかも知れませんね。

くすくす♪

では次の質問です。  
貴方が初めて自慰行為…  
ああ、失礼、オナニーの事です。

貴方が初めてオナニーを行った年齢と、その時の状況を教えて下さい。

覚えてませんか？  
よく、思い出して？

切なく、もどかしかった、あの頃を。  
今でもそうかも知れませんね♪

ええ。

はい。

あらあ、そうなんですか？

んー？

どうしました？

お顔、真っ赤ですよ？

うふふ。  
恥ずかしがる事なんかありませんわ。  
これは医療行為なんですから。

ここには貴方と私しかおりません。  
リラックスして、全てを私に打ち明けて下さいね。

はい、ありがとうございます。  
正直に答えてくれましたね。

うふふ。  
ユニークな初体験ですね♪

あらあら、恥じることはありませんよ。  
これだけ趣味が多様化した現代です。  
性癖にも色々ありますから♪

特に、あなたみたいな人はねえ。

くすくす。

じゃあ、次の質問に移りますね。

ん？  
あらあら。

くすっ。

あらあ、うふふ……。  
うふふふふっ……。  
うふっ、申し訳ありません。  
問診中に、こんなに笑ってしまって……。

うふ。  
あなた、どうしてそんなにモゾモゾしているんですか？  
見せて下さい。

駄目です、手をどかしなさい。（冷たい声で）

ふふふ……  
素直なんですね。

でも、ただ問診をしているだけなのに…  
一目で見て分かるほど、股間をそんなに膨らませて……。

ここからでも丸見えですよ？

あらあ？ 恥ずかしいんですか？

うふふふっ……。

それに私の命令に従って、素直に手をどかしましたし、ふふっ……。

あら？  
なんですか、その目は？  
仰りたい事があるのでしたら、どうぞ？

ん？

ん？

ん？

ふふふ。

申し訳ありません。

お声が小さくて聞き取れませんでした。

ふふ。

普段、女性と話す機会が少ないのですか？

あらあら、そうなんですか？

お気の毒に♪

私で良ければ、存分に練習して行って下さいね。

あははははははは。

大体、解りました。  
あなたの抱える問題は解決可能ですので御安心下さい。

まず、貴方は真性のマゾヒストです。  
征服され支配される事に悦びを感じるのが貴方♪

うふふ。  
自覚はあるのでしょうか？

んー？

無いの？

有るの？

んー？

どっち？

あはははははは。

んー？

ショックなの？

嬉しいの？

オマエは、マ・ゾ♪

まあ、見れば解かることだけどね♪

あなたはね？  
人間のオスとして不適格者です。

ああ、その点は自覚されていたんですね。

あなたの適職は奴隷や家畜ですが、調教が行き届いてないようですね？  
失礼ですが、誰か異性に管理教育された経験は？

なるほど。  
それは不運でしたね。  
まあ、そればかりは巡り合わせですから。

うふふ。  
御安心下さい。

当医院できちんと治療を致しますので。

は？  
マゾを治す？

くすくす。  
別にマゾヒストである事は病気ではありませんよ。

それにね？  
血液型や星座がそうであるように、マゾである事を変える事は不可能なんです。

うふふ。

それにしても♪  
あなたはマゾヒストであるにも関わらず、全く躰けも受けていないし開発もされていない  
所有者すら居ない。

この現状は直ちに改善されなくてはなりません。

御安心下さい。  
私は専門家です。  
多くのマゾヒストに適切な処置を施し、その進路決定にも携わって参りました。  
流石にあなたレベルの重度のマゾは初めて見ましたけれど♪

あなたは何も悩む必要はありません。

専門家である私の指示に身も心も委ねて下さいね。

あなたをマゾヒストとして正常な状態にして差し上げますので。

正しい口の効き方。  
正しい服装。  
正しい職務。  
正しい作法。  
正しい身分。

全て私が矯正して差し上げます。

くすっ ♪

うふふふ。

あははははは。

御一人様緊急入院 ♪



## 02. 「触診」

さあ、それでは早速、体の方を見ていきましょうか。  
健康診断？

そんなものはもう終わりですよ♪  
あれは、正常な人間が受けるものですから。

あなたは何？

んー？

ちゃんと、口に出して言いましょうか？

はああ！？

聞こえませんでした。  
もう少し明瞭にお願いします。

ええ。

そうですね、あなたはマゾですね。

あなたはこれからマゾ奴隷として生きる訳ですから…  
人間の治療は今後必要ありません。

今から行うのはマゾ用の処置です。

うふふ。  
そんなに怯えなくても大丈夫ですよ♪

検診は痛くしないでいてあげますから。

嫌がるフリなんかしないでいいんですよ？  
あなたのココ♪  
必死でおねだりしてますよね？

うふふ。  
すぐに貴方もこうしてあげますからね♪

はい、それじゃ口を開けて……。  
指示があるまで、絶対に口を閉じてはいけませんよ♪

はい、それじゃあ何か声を出してみて。

……うん、よく震えてる。  
色もいいし、問題無い喉だわ。

歯も……、よく磨かれてるわね。

ん？ あらあらちょっと駄目よ。  
もっとアゴに力を入れて、しっかり口を開けなさい。

喉の奥をもっと見たいのよ……。  
もう、また震えてきた。  
こらえ性の無い舌ね。

うふふ、あなた……苦しいのね。  
さっきからよだれがベチョベチョベチョベチョと、したたってくるわ。  
うふふっ、オエって えづきたいんでしょ？  
でも駄～目♪

あらあら、よだれが口から溢れだして、あごから床にぼたぼた落ちてるわよ……。

口を閉じない！

……ふふ、はあい、よく我慢しました、と。

あらあら。  
流していいのはヨダレだけよー？

んー？

誰が涙を流していいって言ったかしら？

安心しなさい♪

ちゃーんと、泣き叫ばせてあげるから♪

私、楽しみは後で取っておくタイプなのよ。

だから、あなたも楽しみにしておいてね。

さ、それじゃあ、私に胸を見せなさい。

うふふ。  
何を恥ずかしがってるの？

モジモジして女の子みたいねえ w w w w w

ねえ、私に何て命令されたっけ？

んー？

反抗してるの？

ふふふ。  
そうよね、お利口さんお利口さん♪

ちょっと胸を見るわね。

心音は良好、と。

次は……、  
お・な・か。

触り方次第では、オスでもメスでもケモノでも。  
みーんな屈服しちゃう場所よ。

くすくす。

鍛え方が足りないお腹ねえ。  
ちゃんとサンドバッグのお仕事出来るように、これから鍛え直そうね♪

んー？  
お返事は？

うふふ。  
いい子いい子。

ふーん。  
弱いお腹だけど、感度はまあまあね。  
私のお楽しみが一つ増えたわ。  
ふふふ。

次は……乳首よ。  
おやおや、いい表情するわねーwww

あらあら、うふふ。  
こっちの感度もいいわね。

んー？  
好きなだけ喘いでいいのよー？

一回喘ぐ毎に、罰ゲームを一つずつ増やしてあげるから、好きなだけアンアン喘ぎなさい。  
。

うふふ。  
私が乳首をちょっと触っただけで、鳥肌が立ってる。

当然誰かに触られたことなんて、あるわけ無いものね。

次は指先を立てて、スウッと乳輪の周りを……。

あらあら、もうすっかり真ん中が立っちゃったわね。

ねえあなた、自分でも触ってたの？  
自主調教？

違うのかなー？

慣れない刺激に震えてるのね。  
可愛い♪

ふうん……、この乳首は、マゾ奴隷以外にも使い道があるのかもね……。

あら、どうしたの、震えて。  
ああ、乳首をいじって欲しいのね。  
こう？

うふふふふっ……。  
ちょっと力が強かったかしら。  
痛いのか？  
切ないのか？

おメメ、うるうるしちゃってワンちゃんみたいよー？

あらあら、ワンちゃんって言葉に乳首が反応しちゃったわねーwww  
何を期待してるんだかwww

…今ので大体分かったわ。

さあ。  
じゃあ、ベッドに横になりなさい。

……何をためらってるの？

おやおや、逆らうのかなー？

あははは。  
そんなに怯えなくてもwww

はい、いい子いい子。  
一人でベッドにおねんね出来たねー♪

さあ、もっと楽にしなさい。  
もっとベッドに身体を深く沈めなさい。

……ああ、まあ、しょうがないわね。  
そんなにパンツの前を膨らませて、何を期待しているの？

次は全身の皮膚の感度を調べるわ、これを使ってね。  
……あら、見たことあるでしょう？  
羽ぼうきよ。

あらあら、怖い？  
苛めっ子がこういう道具持つと、危険よねえw w w w

安心しなさい。  
今日はくすぐり責めの予定はないから♪

じゃ、感度見させてね♪

……ちょっと、足の裏をなでただけでそんなに動かないで。  
触診の邪魔よ。

ふ～ん、足の裏も敏感ね。

指の間は、と。

ふふっ、足の指がギチギチ動いてる。気持ち悪いわ。

これを這わせていって……、あら、やっぱりここはいいのね。

太ももの内側。

ほら、少しは体の力抜きなさいよ。

さっきからビクビクうっとおしいのよ。

は～い、じゃあ脇を見せて。

……うわっ、何？ あなたの脇、汗でヌメヌメじゃないの。

離れてても、あなたの脇の匂いがしてくる気がするわね……。

……ゆ～っくり動かしてあげるわ、ゆ～っくり。  
ほら、分かるでしょう？  
羽根の先があなたの脇につんつん当たるのが。  
そうね、この速度だからくすぐったくは無いはずよ。

けど、弱い刺激を続けられて♪  
脇の神経が皮膚の下からむき出しになってくる感覚があるでしょう？

ゆ～っくり、ゆ～っくり……。  
じりじりと、焦がしてあげる……。

はい、脇の感度も大体分かったわ。

さて、それじゃあ……。パンツを脱ぎなさい。  
さっきから隆起した股間がふるふる震えて、邪魔だったわ。  
そう……。そうよ。パンツを渡しなさい。

……。何で捨てたのか、分かるわね？

そう。  
「二度と履くことは無いから」ね。

正解、分かって来たじゃない。

それにしても……。  
マゾ特有のおねだりペニスね。  
びしょ濡れじゃない？

先っぽが黒ずんでるわねえ。  
うふふ。  
オナニーのし過ぎよ♪

それにしても……

いつ、かいでも独特の匂いだわ。  
ドMチンポって、何でこんなに匂いが強いのかしらね。

私達サディストが見つけ易い為かな？  
射精管理に便利だからかな？

うふふふふ。  
どっちだろうね？

じゃあ、お楽しみのwww  
ペニス感度調査よ。

さっきと同じ、はねぼうきでね。

……ほら、どう？  
感度がいいのは分かるわ、ずっとペニスがビクビク震えてるもの。  
こうやって、動かし続けて……、

あっはは！  
やっぱり鬼頭が特に感じるのね。

ねえほら、見て？  
羽ぼうきの羽が、あなたのカウパーで濡れてるわ。  
それじゃあこれを先っぽに入れたら、どうなっちゃうかしら。

尿道をくしゃくしゃくしゃー♪

あははははは！！

凄い悶え方♪

まだ、何にもしていないのにwww

本当ならこのまま羽ぼうきを先っぽの穴から全部ねじ込んでやりたい所だけど  
今は感度のチェックだからそこまではしないわ。

……あら、何その目は？  
やってほしいって顔ね。

でも……駄～目♪

これは治療なの、あなたがちゃんとしたマゾ奴隷になるためのね。  
御褒美はね？

オマエが完治して、ちゃんとしたマゾ奴隷になれてか～ら♪

あらあら、うふふ。  
おめめがキラキラしてきちゃったね♪

じゃあ、私の治療。  
頑張って受けられるよねー？  
私の命令。  
何でも聞けるよねー？

くすくす。  
いいいお返事よ♪

ところで……、ふふ、亀頭の色が変わって来たわね。  
最初よりもずっと赤いわ。

少しオチンチン苛め過ぎたかな？  
ふふふ。  
それが嬉しいの？

でもね。  
ごめんねー。  
触診はこれでおしまい♪

あはは。  
苛めが途中で終わるのがそんなに切ないの？

安心しなさい。  
お姉さんが、もっともっと滅茶苦茶にしてあげるからね♪



### 03. 「検体採取」

さあ、それじゃあ今の姿勢から起き上がって座りなさい。

あらあら、何を勘違いしてるのかな？  
それ、椅子よ？

椅子って人間が座る為のものよね？  
じゃあ、オマエはどこに座ればいいのかなー？

くすくすw

あらー。  
偉い偉い！  
オマエは本当にお利口さんねえ！

ちゃーんとひざまずけたね♪  
ふふふ。  
言われなくてもチョコンと正座しちゃって♪  
オマエ、可愛気があっていいわあ♪

御褒美にいっぱい地獄を見せてあげるね♪

うんうん。  
喜んで貰えて嬉しいわあ。

それじゃあ♪  
今から検体採取を始めるわ。

……何？  
採取するものなんて、一つしかないじゃない。

そう、オマエの「精子」よ。  
これから私が、オマエのマゾペニスを刺激して、精子を採取してあげるの。

んー？  
だって、それがマゾ奴隷のお仕事でしょ？  
うふふ。

「精子を出せ」って命令されたら、オマエはどうしなきゃ行けないのかなー？  
んー？

くすくす。

そうだよね。  
わかってるじゃないwww

ふふ。

ほら、見て……。

どう？ この脚、綺麗でしょ。  
ストッキングのつま先や足の裏を使って、刺激するのよ。

うふふ、臭い、嗅ぎたい？  
あらあら、子犬みたいに首を縦に振っちゃって。  
でも駄目よ、オマエの希望は聞かないから。

でもよかったわね、オマエがいつも自分の右手でしごいている情けないマゾペニス♪  
今日は私の足で圧迫してもらえるのよ？  
嬉しいでしょう。

うふふ、そうよねえ……。  
さ、両手を後ろで組んで。

ほら、どう？  
こんな風に踏みつけられて、どんな気持ち？

んー？  
遠慮しなくていいのよ♪  
思った通り言ってごらんなさい

あははは。

もうちょっと捻りなさいよ w w w w

もっとあるでしょう、例えば……、

『黒ストッキングのさらさらした感触が、亀頭や竿全体を包み込んで気持ちいいです』  
とか。  
『もっと体重を乗せて圧迫してください』  
とかね♪

はああ……、でも、オマエのペニスが私の足を押し返してくる感じ、いいわよお……。  
どんどん押し返してきて。  
ほら、ギュって、こうやって、踏んであげてるんだから……、

ほら、ほらあ。

うふふ、いいんでしょう？  
そんな顔して。

もっとよ、もっともっと、踏んであげる……。

ん？ どうしたの、早く出しなさい。

うふふふふっ、頬に一発ビンタただけで、さっきよりもずっと固くなってきてるわ、オマエのペニス。  
喜んでくれて私も嬉しいな♪

ほら、もう蹴ってあげる。

踏むんじゃないくて、足の裏で、蹴ってあげるわ。

ほら、どう？ いいでしょ、ほら、イキなさい。  
ほら、ほら、ほらあ！

気持ちいいでしょ？  
グイグイグイグイ圧迫されて、ストッキングで、ほら、ほらあ！  
イケッ、イクのよ、イキなさい！

……ふう、量は中々だったわね、オマエの精子。  
色合いも結構いいじゃない♪  
素敵よ。

必要な量は確保できたわ。

でも、私の足がオマエの精子で汚れちゃったわね……。  
どうしたらいいのか、分かるわね？

うふふっ、そうよ、よくお舐めなさい。  
床に這いつくばって、私の足をしっかり舐めて。  
うふふ、どうかしら、私の足の匂いは。

自分の精子の匂いと混ざっちゃって分からないかしら？  
そうよね、私の美しい香りが、オマエのゴミ精子の匂いに邪魔されるのは当然ね。

うふふ、おいしい？  
自分の精子は。

まさか自分の味なんて、知らないでしょうしねえ……。  
ふふ……、はあ。

ね、そんな風にゆっくりやってたら時間かかるでしょ？  
もっと、こうやって……、

お口全部を使って啜えこもうね♪

どう？

女の足に征服された感想は？

窒息しないように気を付けなさいね♪

たまに死んじゃう子も居るから。

まあ、私は困らないけど。

うふふ、ここは病院。  
私は医者。

この病院のオーナーは私のお母様♪

この意味、わかるよね？

あはは。  
本当にオマエはお利口さんだねえ。

じゃあ、窒息して死んじゃう前に。  
私の足を存分に味わいなさい♪

お口全体で舐め回しなさい♪

うふふ。  
『モガー』だってwww  
可愛い♪

そうよ、舌を回して……。  
歯を立てるんじゃないわよ。

そうよ、もっとジュプジュプ唾液を分泌させて、しっかり舐めとりなさい。  
ふう……、ふふ、うふふふっ……。

目にいっぱい涙をためて、必死に舐める姿、おかしいわあ。  
ねえ、おいしい？ 私の足。  
そう、おいしいのねえ……、よし。  
ここまででいいわ。

うふふ。  
身体を起こしなさい。

座った体勢のままでいいわよ。  
私に向かって股を開きなさい。

うふふ。  
「M字開脚をしろ」って命令してあげてるの♪  
エムのオマエには最高の御褒美かも知れないねえwww

両手を後ろにつきなさい！  
そうよ。

少し体を反らして。

もっと、足を開きなさい！！

マゾ奴隷のお仕事はチンポ御奉仕だよね？  
ちょっとは自分の立場をわきまえようか？

くすくす。  
可愛いお返事ね♪

その涙声、そそるわ♪

……うふふふ、それにしても♪  
さっき射精したのに、もうすっかり元通りね。

私の足を舐めて、感じちゃったのねえ……。  
じゃあ検査の続きを始めるわ。

次はね？  
オマエの精子の、味のチェックよ。

当たり前でしょ。  
味が一番大事に決まってるじゃない♪  
私の好みに調整するんだから♪

うふふふふ、そう聞いただけでオマエのペニス、ピクンって跳ねたわ。  
そうよね、嬉しいわよね。  
私の舌で、口で、直々に検体されるんですものね。  
じゃあ、行くわよ……？

ふ〜っ……。

うふふふふっ、こんなにピクピク震えちゃって、ねえ、舐めて欲しい？  
だったらそう言いなさい。  
オマエの可愛いおねだりを聞かせなさい。

ほら、早く！

あはははははは！

なあに、その情けない声www

ひょっとして誘惑してるつもり？

うふふ、これは一本取られたなあwww

いいよ。  
そんな可愛くおねだりされたら…  
そりゃあ誰だってねwww

もっとリラックスしなさい。  
せっかくの精子の味が鈍っちゃうからね♪

ほら、どう？ 私の舌でカリの周りを舐めとられるのは。  
もっとやって欲しいわよね？

んー？  
そんなに気持ちいいんだ？

うふふ。  
もっと委ねなさい。

駄目よ、まだ出しちゃ。  
さっきからダラダラカウパーをこぼしてるこの先っぽ、尿道が残ってるじゃない。  
私の舌先を尖らせて、ここをグリグリ刺激してあげるわ。

あらあら、そんなに体を反らせちゃって。

いいでしょ、これ。  
それじゃ、さっきのと合わせてやってあげるわ。

はあ、どう？ 感じてるわね？

オマエのカリや亀頭の味、しっかり覚えたわよ。  
けどまだ出しちゃ駄目。

……ふう。  
ねえ、そろそろ我慢できなくなってきた……？

いいのよー。  
好きなだけ出しなさい♪

……はあ〜っ、はあ〜っ……。

……はああ〜っ……。  
オマエの精液、やっぱり美味しいわ。

マゾの精子って苛めれば苛める程、甘くなるから便利よね。

うふふ。  
塩分が涙と一緒に流れ落ちちゃうからかしら？

これからは私の為に毎日泣き叫び続けなさい♪

あらあらー？  
何を勝手にぐったりしてるのかしら♪

立て！

うふふふふ。  
もう、治療の効果が出始めてるね♪

まだまだ、もっとよwww

私のヒールの音が聞こえただけで、泣き叫びながら射精しちゃう体質に改造してあげるからね♪

あはははははははは！！！！

#### 04. 「治療」

さあ、本格的な治療を行う前に、やらなきゃならないことがあるわ。

……うふふっ、もう何でもしますって顔ね？

それじゃあ。  
もう一度、私の目の前にひざまづきなさい。

あらあら、うふふ。  
すっかり、動きが良くなったわねえ♪  
見違えたわ。

オマエは本当に偉い子だねー。

よしよし。

あ、そうそう。

マゾがひざまづく時は…  
額をこすり付けなさい。  
ちょっと、図が高いよ？

あー、ダメダメ。  
私、今オマエに「擦り付けろ」って言ったよね？

んー？

よし！

その姿勢、身体で覚えなさい。  
中々、様になってきたじゃない！

いい、オマエはただでさえ不細工なんだから。  
姿勢くらいは綺麗にして、ハンデを補おうね？

心配しなくていいのよ♪  
オマエは私が責任を持って躑けてあげるからね♪

うふふ。

そ・れ・も♪

オマエの大好きな躑けをしてあげるね♪

このヒールの音♪  
あら？  
ヒールの音だけで感じちゃったの？

呆れたwww



まあ実は、これはマゾ受けを狙ったヒールなんだけどね♪

どう？ 素敵でしょ。

これをこうして……、

うふふふっ。  
どう、ヒールで頭を踏んで貰えた気分は？

夢が叶って良かったね♪

いい？  
今から私はオマエに、「真性マゾヒスト化治療」を施します。

うふふ。  
嫌だったら私のヒールを払いのければいいだけよ♪

んー？  
どうしたの？  
乗せてるだけなんだけどね♪

くすくす。  
嫌がる素振りすらなしかなwww

これは別の意味での治療になるかなwww

うふふふふっ、いい、いいわ。  
オマエなら、とびっきりのマゾ奴隷になれるわよ……。

おい、マゾッ！！

私、オマエのペニスが見たいわ。  
治療？ 知らないわね。

私が見たいの。  
次は私に向かって股を開きなさい。

肛門までちゃんと見せるのよ。

あらあら、嬉しそうね♪  
下のお口もヒクヒク喜んでるわ。

ペニスのマゾ汁もいい匂いよwww

あははは。  
膝は曲げていいのよ。  
もっと、楽な広げ方でいいわ。

はい。  
それじゃあ自分の体勢を説明してみなさい♪

……うんうん♪  
「診察室の床で、ちんぐり返しの体勢」ねwww  
よろしい、正解♪

あらあら、うふふ♪

もどかしいの？  
切ない？  
気持ち良くなりたい？

じゃあ、慈悲を施してあげる。  
今からオマエは私の指示する通りに、自分の体をまさぐりなさい。

使用していいのは指一本のみ。  
指示があるまで指一本しか使えないわ。

ふふふ。  
何を怯えてるの？  
ヨガってるオマエ、本当にそそるわwww

人差し指の指先を身体に立てなさい。  
利き手を使っていいわよ♪

くすくす。  
いい子ね。

じゃあ。  
その指先♪ 自分のアナルに持っていきなさい。

ん？  
聞こえなかった？  
アナルの上に指を置きましょうか？

……そうよ、そこね。  
いい眺めww

オマエのペニスも、アナルも、全部ま・る・み・え♪  
パーティーのオブジェに使いそうだわwww

……さあ。  
ゆっくり、下から上へアナルをなぞりなさい。

そう、段々指に力を入れて、アナルの凹凸をしっかり感じるように……。  
ゆっくり、何度も確実に刺激して、そう、繰り返して。

違和感があるわね？  
でも、それでいいのよ。

……うん、そうしたら今度は円を描くように、アナルの周りをなぞりなさい。

そう、ぐるぐる指を回すの。  
ゆっくり、ゆっくり……。

あらあら、気の早いアナルは、もうひとりでにパクパク動き始めたわ。  
ねえ、触ってごらんなさいよ♪

ほら、動いてるでしょ？  
今度は指の腹を使って、アナルに吸いつけてみて。  
何度も何度も押し付けて、ペタペタ触るの。

……ああ、いいわあ。  
どす黒いオマエのアナルがまるで別の生き物みたいに動いてる。  
うふふっ、これでアナルマッサージは終了ね。

今の手つき、覚えておきなさい♪  
私がオマエで楽しむ前には、必ずそうやって自主的に前戯するのよ？  
それがオマエの仕事♪

次は胸部、乳首の開発に移りますwww

両手の人差し指を立てて。  
それを乳輪の周りにあてがいなさい。

……そう。

乳輪の輪郭に沿って、円を描くようになぞりなさい。  
ゆっくりとね。

どう？ 乳首が立っていくのが分かる？  
ここから見ると面白いわよ。  
鳥肌が立つみたいに、乳首がスッと立っていくのが分かるわ。

もう一周円を描きなさい。  
くすくす。

情けない男♪  
無様ね♪

さ、なぞるのはその辺にしましょうか？  
今度は親指と人差し指で、乳首をつまみ、こねくり回しなさい。

そう、乳首の堅さをしっかり確かめながら、コリコリいじるのよ。  
……うん、じゃあつまんでみて。  
「ギュッ！」と力を入れて、強くね。

うふふふっ……、いいわよ、その躊躇の無さが。  
そのままつまんで、いじり続けなさい。

……さ、もう乳首への刺激も慣れたわね。  
もう指だけを使うのはお終い。

今度は両方の手、全体を使って胸をもみほぐしなさい。  
女がやるみたいにねwww

オマエはメスみたいに、自分のおっぱいを驚掴みにして喘ぐのよwww

そう。

いいわね。

あはははははは！！  
上手じゃないwww  
どこかで練習してたのかしら？

もっと続けなさい。  
……え？ 「どうして胸を揉むのか」ですって？

知りたい？  
……じゃあ教えてあげる。

オマエの乳首には、マゾ奴隷にふさわしいようピアスを施すのよ。

……手を止めないで。

もちろん、いきなり開けたりはしないわ。  
ゆっくり開発して、穴を開けられる程十分に開発されきったら、だけどね。  
ピアスをすれば、オマエがマゾ奴隷だってことが誰の目にもすぐにわかるわ。

うふふっ、大丈夫よ。  
オマエがご主人様以外の人間の前で肌を晒すことなんか、もう二度と無いんですもの。

……はい、手を止めて。

腕を下ろしなさい。  
うん、赤くはれた、見事な乳首ね。  
ふ〜ん……。

動かないで。  
本当に、汚い乳首……。

ペロッ  
あら、何？ 体を震わせて。  
ちょっと乳首を舐めただけじゃない。  
感じたでしょ？

……正直でよろしい。

チュッ、チュチュチュ……

はあ、嬉しいでしょ？ 性感帯が一つ増えたわね。

スチュルルルル……、チュブッ！  
はあ、オマエの乳首って、とっても……。  
ジュルルルル、ズビュッ！ ジュルルルルっ！

もっと舐めるわよ？  
ジュルルル、ビチャルルル…

うふふふふっ、良かった？  
あら、なあに？  
必死に腰を振っちゃってwww

刺激があるけどイケないのがもどかしいのね？  
ふふっ、そんなの知らないわ。  
勝手に悶えていなさい。  
私の気が済むまで続けるわよ。

ズチュルルル、ズビッ！　ズビッ！  
ジュルルル、ピッ！　チュブッ！  
チュプププ、チュルルルルルル……

あはは、美味しいwww  
くちびるも、つ・ま・み・ぐ・い♪

あらあら？  
本当にオマエは淫乱ねえwwwwww  
こんなので感じちゃったの？

あはははははははは！！！！

## 05. 「泌尿器科」

うふふふっ……。  
それじゃあお尻を下ろして。  
ただ、足は閉じちゃ駄目よ。  
マゾのオマエは、ずーっとM字開脚してなさい♪

それじゃあ今から、ペニスの開発に入るわ。  
ああ、でも勝手に射精しては駄目よ。

……ふふっ。  
何を言われても喜んじやうのねwww  
射精禁止が嬉しいの？  
駄目な子♪

いいわ。  
じゃ、始めるわよ……。

まずは両手を使って、しっかりタマをもみほぐしなさい。  
あなたの他人より著しく劣った精液を作り出す、大して意味の無い玉袋よ。

ご・み・せ・い・し♪

指だけを使わず、そう、手のひら全体で揉むの。  
軽く持ち上げて引っ張って……、また揉み解して……。  
ええ、続けて。  
そう、優しく、強く……。  
うん、そこまででいいわ。

次は人差し指と中指を立てて、アナルとペニスの間を押しなさい。  
教えてあげるわ、そこは「蟻の門渡り」と言って、人間が性的な刺激を得られる場所なの。  
。

「会陰（えいん）」とも言うわね。  
ただペニスに刺激を与え続けるオナニーばかりやっていたあなたは、知らなくて当然だわ。  
そこを指で押して、なぞってみなさい。  
……もつとよ、もつと強く。

そう、アナルから指を這わせてきて、押すの。  
……そうよ、ゆっくり、強くね。

揉み解すように圧迫しなさい。  
……すぐを感じることは無いわ、けどあなたはこれから毎日そこを刺激するんですもの。  
感じるようになるまで、続けさせるわよ。

それじゃあいよいよ、ペニス本体をいじっていきましょうか。  
あははは。  
そんなに喜んでくれて、私も嬉しいよ。

さあ、ペニスに触れてみなさい。  
我慢汁でビショビショの淫乱チンポ。  
さわっていいわよ♪

ベトベトして気持ちいい？  
カウパーが染み渡ってるね♪

ん？ 恥ずかしい？  
女から見ると結構、素敵な風景なんだけどね♪

ふふ、右手でカリを刺激してみなさい。  
そう、そうよ。  
強くしては駄目。  
ローションの糸を引かすように、べたべた触りなさい。

音を立ててみなさい。  
いやらしく、チンポをくちゅくちゅ鳴らすのよ。  
ちゃんと、私に聞こえるようにねwww

あらあら、うふふ。  
恥ずかしい音ねwww  
御家族や知り合いが見たら、どう思うかなあwww

空いてる左手で、ペニスの先、尿道口（にようどうこう）を刺激しなさい。  
人差し指の腹で、尿道口をグリグリ押すの。  
押して、離して、押して、離して……そうよ。  
だらしく広がってくるのが分かるわ、黒ずんだ先っぽがね。

右手と左手、両方を使ってカリと尿道口を同時に触りなさい。  
亀頭を全体に刺激するようにね。  
ペチョペチョペチョペチョ、情けない音を立てて触りなさいな。

そうよ、続けて。  
もっと手のひらでこねるように、亀頭に押し付けなさい。

あらあら、テクニシャンねwww  
そういうお店で働きなさいよwww

上手上手♪  
いい手つきよ♪

しっかりいじって。  
力を入れるだけが、刺激じゃないわ。  
自分で強弱をつけてみて、波の動きみたいに。

そう、指先でこねるように。  
亀頭だけよ、竿に触っちゃ駄目。

そう、腰が浮いてきたわね……。

いいわ、そう、もっと優しく。

ほら、先っぽがパクパクしてる。  
そこへの刺激も忘れないで……。  
んっ……、ふうっ……。

身体全体をくねらせなさい。  
私をもっと楽しませるのよ。

ペニスの先の部分を重点的に刺激しなさい。

亀頭の周りは念入りにね。

うふふ。  
射精はまだよ。  
もっと強く締め上げて、刺激しなさい。

そうそう、もっとグチャグチャに……あら？  
あなた、動きが鈍いわよ。  
もっと刺激しなさいよ w w w w w

……うふふふふっ、うふっ、うふふふふっ……。  
面白い。  
この子、本当に面白いわ。

ねえ、初めてオナニーした時ってどんな気持ちだった？  
んー？

うふふ。  
ママに見つかっちゃった？

あはははは w w w w

相手もなしにシコシコシコシコ ♪  
オマエって、オナニー歴だけは長そうよね w w w w w

うふふふっ……、おっかしい。

ねえ、週に何回位オナニーしてるの？

うふふ。  
カルテに書いておくから、正直に言いなさい。

ん？ 何回？

ん？

あははははははは！！！！  
嘘ばかり w w w w w w

毎日してるくせに w w w w w w w w

ああ、面白い。  
オマエのこと、本当に気に入ったわ ♪

うふふ。  
奴隷の価値はね？  
苛め心地で決まるのよ。

オマエは最高！

あはははははは！！！！

ん？  
チンポがお留守よ？

フェザータッチで苛め続けなさい。



解かる？  
フェザータッチ。  
触れるか触れないかの強さでチンポを愛撫するの。

くすくす。  
いい線いってるわ。

後で私を愛撫させるから、その手つきは覚えておくことね。

もっとよ、止めないで。  
そう、続けるのよ、いいと言うまで続けなさい。

淫乱マゾチンポをもっとジュークジュークにきなさい。

うふふふふつ……。  
はあ……、いいわ……。

06. 「肛門科」

うふふふふ、もう、ぐったりって感じね。  
チンポだけがビクビク痙攣してるわよwww

オマエのアへ顔、可愛いよ♪

でもね？  
まだ大事なところが残ってるの。

うふふ。  
どこだと思う？

決まってるじゃないwww  
オマエの可愛いケツマンコだよwwwww

んー？

あらあら、可愛い涙目ねえ♪  
許して欲しいの？  
それとも待ちきれないのかな？

くすくす。

嫌がってるフリをしても無駄よwww  
下のオクチがヒクヒクおねだりしてるじゃないwwwww

オマエの欲張りケツマンコ、可愛がってあげるね♪

うふふ。  
じゃあ、ひっくり返って四つん這いになりなさい。

いい子いい子♪  
恥ずかしい淫乱マゾアナルが剥き出しよwww

うふふっ、どう？  
四つん這いになった後ろから、懐中電灯の光をあてられる気分は？

あなたのひくついたアナルや、射精を我慢してカウパー垂れ流しになってるペニスが良く見えるわあ。  
このポーズ、屈辱的じゃない？

ほら、お尻ふりなさいよwwwww  
ケツマンコでおねだりしてみなさい♪

んー？

ふれよwww

つぶw  
あはははははは！！！！

似合ってる似合ってるwww  
私が男だったら、襲ってるところだわwww

よくそんな恥ずかしい格好出来るねー？  
女でもそんな格好する子いないよー？

親御さんが今のオマエを見たらどう思うかしらね？

くすくす♪

じゃあ、お母さん。  
息子さんのケツマンコいただきまーすwww

あははははははwww

じゃあ、これからアナルの開発を始めるね？  
オマエは何も考えなくていいのよ～♪

その恥ずかしい淫乱ケツマンコでマゾの悦びを貪りなさいwww

あららー。  
とうとう、おねだり始めちゃったねwww  
そんなに必死にお尻を振ってwww

可愛い♪

よーし、力を抜きなさい♪

いくよー♪

それじゃあ……、

うふふっ、驚いた？  
ローションのノズルが、今あなたのアナルに入ったわよ。  
……行くわよ。

……ふふ、あなたの中に、ローションがいっぱい入っていくわ。  
どんな感じかしら。  
やっぱり物凄い不快感よね、知らないけど。  
お腹の中がグチュグチュで、気持ち悪いでしょう？  
さ、これで下準備はお終いよ。

オマエのマゾ子宮がタプタプになっちゃったね？  
うふふ。  
オマエは惨めな腹ボテ肉便器www  
おやおや、こんなに苛められてるのにチンポがギンギンwww

うふふふっ……、あなたのアナルがひくついて、中から透明のローションがトロトロ垂れてきてるわ。  
アナルから伝って、ペニスの先まで滴って……。  
凄いわぁ、よくこんな目にあっても平気よね。

あらあら、震えてるわ。  
よっぽど今の状況が恥ずかしいのね、うふふ、でも駄目よお。

ふふふ、凄い泣き声ねwww  
そそるわ♪

ねえ、聞こえた？ 今の音。  
あなたのアナルの中に、私の指が入って行ったの。  
指、と言っても人差し指の第一関節までだけどね。  
しばらくこのままで、慣らしていくわよお。

あはぁ……、どう？  
どんな感じ？  
やっぱり異物感が凄いわよね。

だってアナルよ？  
信じられない。

それをこんな風にグッチュグッチュ弄られて、さっきからペニスが跳ね回ってるわ。  
気持ちいいの？  
そう、いいのね。

それじゃ……、

ふふっ、さすがに跳ねたわね。  
でももう、指がほとんど入っちゃったわよ？  
これを出して、

また入れて、

あはっ、跳ねる跳ねる。  
繰り返すわよお……。

マゾの喘ぎ声って、どうしてこんなに可愛いのかしらwww  
オマエ、アナルだけで言えば、かなり男前だよ。  
顔と交換しなよwww

私の指をね？  
オマエのアナルが貪欲に咥えこんでるのwww  
こっちは全然動かしてないんだけどね♪

それにしてもwww  
アナル馴染むの早過ぎwww  
ほんと、恥知らずな淫乱ケツマンコよね♪

オマエがメスなら、夜の世界で人気者になれたかもねwww

うーん。  
これなら中指も入るかしら？

ん、ちょっときつ…… くもないか……

うふふっ、どう？  
二本入った感想は。

あらあらwww  
もう腰の振り方がwww  
オスを放棄しちゃってるわねwww

私の指♪  
オマエのヒダヒダに馴染んできちゃったわ。

出して、入れて、出して、入れて……。  
ちょっと中の指動かしてみようかしら。

うふふっ！  
中がビクンッ！ って動いたわよ。  
あなたってこういうのも好きなのね。

はい、二本目も終了……。  
あらあら、さっきまで入ってたものが無くなったから、急に寂しくなっちゃたのかしら。

アナルがヒクついて、パクパク動いてるわ。  
まるで、もっと入れて、入れてって催促してるみたい。  
オマエのおねだりマゾマンコ可愛いよwww

ローション、補充してあげるねwww  
安心なさい。

オマエのケツマンコは女性用の便器にしてあげるから♪  
女の熱いおしっこを毎日注ぎ込んであげるからねwww  
オマエはメスにヨガリ狂わされる肉便器になるんだよ♪

あらあら、さっきと入り方が違うわ。  
アナルがローションを飲み干してるみたい、ゴクゴクって。  
早く女子用便器になりたいね～♪

くすくす。

本当ならこのままあなたのアナルが千切れるまで拡張したい所だけど…  
拡張プレイはパーティーの時まで取っておいてあげるね♪

オマエもどうせなら。

皆様に祝福されながら、マゾの階段を上りたいでしょう？

あははははは！！

いい、今度はね……、

目いっぱい指を入れた後、ある場所を探すの……。

あ、あったわ。  
ここ、凄くコリコリした感触がある。  
ここ、分かる？

……そう、前立腺、正解。

口に出して言って御覧なさい♪

ぜんりつせん♪

ふふ、聞こえな～いｗｗｗｗ

ほら、言いなさいよｗｗｗｗ  
可愛い声でお尻を振りながら言いなさい。

ぜ・ん・り・つ・せ・ん♪

あはっはははは！！！！  
かわいいうｗｗｗｗｗｗｗｗ  
おやおや、チンポが辱められる悦びを覚え始めたねえ♪  
偉い偉いｗｗｗｗ

じゃあ、ごほうびよ♪

これから前立腺をクリクリ舐めてあげるから♪  
しっかり耐えなさいねｗｗｗｗ

たまに絶頂し過ぎて死んじゃう子がいるから、オマエも気を付けてねｗｗｗｗ

いい？ 行くわよ……、

どう？  
感じた事の無い感覚でしょ？

もどかしいような、こそばゆいような、そんな感覚。  
けどそういうんじゃなくて、脳の奥が刺激されるような、圧倒的な感覚……。

うふふ、さすがにペニスもさつきから跳ねまくってるわ。  
もっと刺激してあげるから。

こうやって、こう……、指を曲げて、こう、こうよっ。  
グリグリ押してあげる。

ふふっ、感じすぎちゃって、腰がガクガク動いてるわ。  
力入らない？ ほら、どうなの？  
ビクビク全身を震わせて、快感に浸ってるのね♪

ほら、いいのよ声あげても。  
みっともない声出しなさいよ、ほら、ほらっ……。

惨めねえ w w w w w w  
指一本に屈服させられて、女子用便器に改造されるオマエ w w w w w

ほらっ、ここをね、ほらっ、ほらっ w w w w

泣き声までメスみたいよ w w w w w w  
んー？  
ケツマンコでマゾアクメいっちゃうんでちゅかあー？

あらあら、なっさけないアへ顔 w w w w w w  
勝手にピストンしてるし w w w w w w  
ちょっと、オマエ w w

いやらしすぎ♪

あらあら、駄目って言ったのに w w w  
トコロテン射精しちゃってるし！？

最初でこんなにイク子なんて初めてみたわ。  
うっそー。  
信じられない！？

最低の淫乱肉便器ね w w w w w w

07. 「入院命令」

ねえ♪

くすくす。

オマエって…

本当に駄目な子ねw w w w w

私も色々な人間を見て来たけど…

オマエくらいのもものよ？

『人間以下』の存在って。

自覚無かった？

ふふふ。

良く今まで一人前の顔をして生きて来れたものね♪

ん？

ああ、勘違いしないで♪

別に怒ってる訳じゃないからw w w w w

私、こう見えても一応お医者さんなのよ？

オマエみたいに飛び抜けて可哀想な子を見れば…

つつい情も映っちゃうし、肩入れもしちゃうわよw w w w w

うふふ。

オマエみたいなゴミはね？

そうやって醜態を晒して、女の憐みを乞うのが正解よ♪

いやー、憐れ憐れw w w w w

同情するわー。 可哀想にねーw w w

…うふふふ。

と・こ・ろ・で♪

さっきオマエw w w

『射精するな』って命令されたのに射精したよね？

それもケツマンコでトコロテンマゾアクメw w w w w w

んー？

何？

謝ってるの？

くすくす。

別に怒ってないよ♪

オマエが重症だって再確認しただけだからw



治療… は無理かw w w

現代医学って相当なものだけど、マゾだけは治しようがないなあw w w w w

うふふ。

オマエは強制入院よ♪

にゅ・う・い・ん♪

しばらくは、この病院から出られない。  
少なくとも私は手離す気が無いなあw w w

診療室の裏は私の仮眠室♪  
そこでオマエを飼うわ♪

うふふー。  
治療治療♪  
治療の一環で一す♪

あらあら？  
また、おちんちんが尻尾を振り始めたわねえw w w w w

なーに？  
私の囲い者になるのがそんなに嬉しいの？

あはははは！  
オマエ今、凄く気持ち悪い表情してるよw w w w w  
私は好きだけどね♪

ねえ、最初に言っておくけど…  
オマエはもう患者の身分ではないから。  
そうね。  
モルモットであり、オブジェであり、私の私物よ♪  
そこだけは勘違いしないでねw w w

ねえ。  
医者のイジメって本当にキツイのよ？  
私、その気になればプレイじゃ済まないレベルの加虐が出来る人だから。

口の利き方にだけは気を付けなさいね。  
呼び掛け一つ間違えて、私の逆鱗に触れた子も居るくらいだから。

ん？  
……はあ？ 私の呼び名？  
そんなのどうだって……、まあ、確かに不便かもね。

うーん。  
オマエにとっては『先生』ではないか。  
何せマゾに付ける薬はないからね。

うふふっ。  
そうね、お嬢様……、ってのはどう？  
実家を出るまでは、そう呼ばれてたからね。

呼んで御覧なさい。

……ふふ。  
少し懐かしい気持ちになっちゃった♪

そこにひざまづきなさい。

…。

私を見上げて、もう一度呼び掛けなさい。

はああっ……。  
もっとよ、もっと続けて。

んんっ、ふふ、うふふふふっ……。  
オマエ、いいわあ♪

ねえ、オマエって…  
昔から、よく苛められたんじゃない？  
苛めっ子を代表して言わせて貰うと…

オマエが悪いのよ♪  
その表情がそそののよねwww  
よく言われたい？

くすくす。

オマエの怯えた顔って、とってもセクシーよ♪  
かなり不細工なんだけどね？  
そこに涙や震えのスパイスが加わると、結構エロい顔になるんだなあwww

オマエは泣かせ続けて楽しもう♪

あらあら、その震え声www  
そんな可愛い声を出すから苛められるのよwww

ふっふーん♪

入院費、払いなさい。  
勿論、身体でね♪

あははは！！  
今、勝手に股を閉じようとしたしwww  
減点1♪

後で何発か殴ろうwww

あはははは。  
女に『殴る』って言われただけで身体ビクンってしたしwww  
コイツ、弱すぎwww

じゃあ、早速頂こうかしら♪  
うふふ、『にゅーいん ひ♪』  
さっきも言ったでしょ♪

くすくす。  
オマエの身体で払うのよ。

脱がせなさい。

は？

私の服に決まってるでしょう。

これからずっと、オマエの仕事よ？

私が寝る前には、オマエが私の服を脱がせなさい！

くすっ

まあ別に、寝る前じゃなくても、オマエが脱がせたい時に脱がせてくれていいのよwww  
あはは。  
スリルがあっていいじゃない♪

んー？  
女の裸は初めて見たの？

いつも、エロサイトとかで見てるでしょ？

綺麗？  
ありがと。

あははは。  
なんか実感無さそうな顔してるしwww  
オマエって本当にオスに生まれて来た意味ないよねwww

その反応は想定外♪  
オマエのゴミっぷりだけは、現代医学をもってしてもフォロー不可能だわwww

ん？  
いいのよ？

好きなだけ触りなさい♪

あはは。  
怖いのか？  
馬鹿みたいwww

ふふ。  
今まで誰からも相手にされて来なかったんだね♪

その反応…

本当にキモいw w w w w

まあ、そこが可愛いんだけどねw w w

もっと側に来て、しっかり目に焼き付けなさいw w w  
んー？

ほら、ガシッと掴みなさいガシッとw w w  
なっさけない男w w w w w

うふふ。  
触ってみなさい。  
爪は立てないでね♪

あんッ♪

…あはは。  
また、ビクッとしたw w w

普通は、興奮して女を押し倒す場面なんだけどね♪

……あらあら、その目。  
子犬のような目ね。

オマエ、不細工だけどw w w w  
瞳だけは、中々可愛いねえ♪

…目玉だけ、手元に置いておこうかしら。

あはは。  
冗談冗談w w

おメメだけなんて、寂しいじゃない♪  
それに、身体がないと私の役に立たないしね。

じゃあ…  
そうね。  
早速、役に立ってもらおうかな？

とりあえず、舐めてみなさい。

ん？  
マンコを舐めるのよ？

ん？  
それともオマエ…  
他に何かの役に立つの？

ははは。  
そう卑屈にならないの♪  
安心なさい、クンニ奴隷以外の使い道も考えておいてあげるから♪

ほーら、顔を突っ込みなさい。  
マンコだよー♪

実はクンニって、犬にやらせる女も多いんだけどね。  
私はマゾ奴隷にやらせるなあ。

早く舐めなさい！！

ほらね♪  
怒鳴られると、勃起しながら身体が動いちゃうwww  
本当、マゾって便利よね♪

んっ……、ふふふっ。  
場所、わかってないでしょwww

マンコの場所もわからないとかwww  
オマエ、生きてる価値ないよねwww

うふふ。  
お尻じゃない方を舐めなさい♪

ああ、いいのいいの。  
どうせオマエ何かに期待してないからwww  
今日は女の子の身体を見慣れる練習にしましょうねー♪  
くすくす。

んー？  
下手ではないよ。

微妙に舐める所を間違ってるだけだからwww  
それはクンニじゃないねー♪

だから、上手いも下手もないかな♪

まずはちゃんとマンコを探せるようになろうね♪

あははははははは！！！！！！

ん？

いい？  
もっと舌を使って、音をわざと立てて見なさい。

んんっ！

そ、そうよ♪  
よくなったじゃない。  
舌。

グリグリしなさい♪

あっ、はあん……。  
ふうう…… あんっ♪

な、中々よ。  
もっと舌全体、舌を…

ああああんっ♪

そこ、いいわあ。

きもちいい…

あああっ！  
も、もっとよ、もっと。

はあっ……、うん。  
はあ、もっと押し付けて、上の方まで！

んんっ！  
あ、ふううっ……。  
い、今、しこりに当たったのが分かった？

そうよ、それがクリトリス。  
今度はその周りを舌で押しなさい。

つつ……！ くうう～……。  
はあ、はあ、も、もっと、もっと！

ひんっ！  
はあっ、あああ……。  
こんどはそこと全体と、めっちゃめっちゃに舐め回して！

はああっ！ ふうんっ！  
くっ……、ああっ！  
さ、最後はね………、吸うのよ。

口をすぼめて、思い切り吸い上げなさい。  
すじも、クリトリスも、口いっぱい吸い付いて！

はああああっ！  
あんっ！  
はあっ！  
いい、くふっ……。  
もっとよ、もっと、も、もっとお！

あひいつ！  
あん、あひいつ！

ふううう〜……、ひいっ！ ひいんっ！  
あっ、そのまま、吸って、吸って！

ああっ！  
くうっ、い、いいんっ！  
あひやあ！  
ひい、ひいいんっ！  
も、もうだめ、あ、ああ……、イツ、そうな、あ、ああっ！  
あああああああ〜っ！！

……はあ、はあ。  
うーん、きもじいいい♪

何か、この子、キモイトロ顔してるしwww

あのねえ、クンニって罰ゲームの一種なんだけどな？  
そんなに喜ぶ場面かしらねえ。

まあ、いいわ♪  
人間ウォシュレットって作ってみたかったのよね。  
この子はその路線で行ってみようw

あははは！  
コイツ、『人間ウォシュレット』って単語に反応したwww  
ばっかみたいwwww

女子校のイジメメニューなんだけどねwww  
何？  
オマエ、嬉しいの？

うわー。

ふふ。  
私、医学の限界悟っちゃったわあw

しかし…  
オマエって何をされても勃起するのね？  
ホント、便利ねえ…  
マゾヒズムってインポ治療に使えないかしら？

うふふ♪  
それにしてもwww  
そそるわ♪

はあ。  
嫌になるわ。

こんなマゾ奴隷に欲情しちゃう自分がね。

ああ、怒ってないから。  
安心なさい。

ねえ♪  
そのまま後ろに、背中から倒れなさい。

ペニス、真上に向けなさい。  
やだw 先っぽビショビショじゃない♪  
まあ、私のオマンコもぐしょぐしょなんだけどね。

くすくす。

ねえ♪  
…乗るわよ。

ん♪  
あ、ふううう。  
チュルって入っちゃった♪  
うふふ。  
これでも、結構我慢してたのよ？  
オマエがあんまりストライクだからね♪

ふう。  
熱いペニスが……、

ん……はあつ。  
はあつ、はつ。  
オマエ、いいわあ。  
あー。  
これはもう手離せないかな…

んはッ！

ああああん♪

コレ、いいッ！！

アッ！！

いいよお…  
ああ、コレ、多分…



んッ！！！！！！

ハマるわあ…

あはっ、んっ……。

ふう、ふんっ……。

ねえエ…

ありえないことなのよ？

オマエ如きが、この私に…

とめるなッ！！！！

精子、中に頂戴。

欲しいの。

あん！！！！

んああああ！！！！

こんな、マゾペニスにつ……

われながら…

なにやってんだか…

ほら、ちゃんと子宮に全部出してね。

は、はあっ……。

オマエの好きなタイミングで射精していいのよ。

うふ。  
これは御褒美。

あん♪

思った通りい…

マゾってちょっと叩いただけでチンポがカチカチになる。

女に奉仕する為に生まれて来た存在よね…

はぁあっ！

はぁっ！

い、いいんっ！

あんっ！ ふうっ！

あんっ！ あふっ！ ああっ！ きゃんっ！

かつ、かつてに、腰をっ……、うごかしてっ……！

はぁっ！ くうっ！ い、いいっ！

そ、そのままっ、っ、突きなさいっ！

あんっ！ あんっ！ ああ、ひいんっ！

ああっ、な、何？ い、イキそう？ なのっ！

わ、私もっ！ くうっ！ も、もう少しっ！

あああっ！ あんっ！ ひいんっ！ あんっ！

あっ！ いいっ！ ああっ！ もうっ！ いくっ！

あっ！ だめっ！ いくっ！ いくっ！ あんっ！

あああっ！ いく、いくううううっ～！！！！

ふうう。

勝手にペニスを抜いちや駄目よ。

精子…

もっと出しなさい。

熱くて気持ちいいわ…

そのままの態勢で動きなさい…

んッ！！

あふうう！！

ああ、病みつきに…

ああああああ！！！！

…ふはあ。

今の感触覚えておきなさい。

キス奉仕なんて奴隷の初歩の仕事なんだからね。

END

08. 「その後の二人」 (EXファイル)

ああああ！！

ふうう♪

クンニ便器いいわあ…

マゾってこんなに便利な生き物だったのね。

こうやって蹴とばすだけで、動くんだから…

あんッ♪

ふうう。

もう、手離せない…

あああ、あんっ。

オマエ、マンコしゃぶり奴隷の素質があるわあ…

虐待すればするほど、ペニスも硬くなるし…

ああ、そこッ！！

そこ、いいよいいおお！！！！

舌、左右に動かさない。

もっとグリグ… ふうああああああ！！！！！！

もう、何回イッたかわからないわあ。

あふうんっ！

今の、続けて、続けなさい。

あああっ！ いいわ、もっと、奥まで舌を、入れてっ！

はあっ！ んん、あうんっ！ あひっ！

いい、いく、イクッ！

ああ、もっと吸って、はあっ、いいっ！ あんっ！ あうんっ！

ああああああ〜っ！！！！

ふうう。

良かったわあ…

…顔。

御褒美あげるから、こっちに顔出しなさい。

くすくす。

どういたしまして♪

あはは、オマエ最高ね。  
そのマゾ勃起w w 本当に便利だわw w w

あー。  
また、チンポ欲しくなって来た…

(SE 強いビンタ音)

気を利かしなさい！！  
そこまで女の口から言わせるんじゃない！

あのねえ、女のマンコが濡れてたら、命令されなく…

ああん♪

うふうう♪

いいよおおお♪

んんんっ！

……ああ、凄い……。

あんっ！

ちょ、勝手に……。

い、いいわ。

そのまま、ゆっくり、動いて。

もっとゆっくり！

あんっ、あっ、はぁ、あんっ……。

はぁぁぁぁ～、お、お腹の底まで、来てるわ。

あんっ、あんっ、はんっ、あっ……。  
い、いい、いいわよ。

も、もっと速くしな、さい。

ふうううっ！？

あん！ あっ！ あんっ！ んっ！

仕込んだ甲斐があったわ…  
この、くねらせるよな、動きっ！

あんっ！ あっ！ あんっ！ あんっ！

ね、もう駄目。イキたいのっ！

速く、激しくっ！

ああっ！ あんんっ！ いっ！ んんっ！

はっ！ お腹のっ！ そこっ！

っ！ つきあげっ！ られっ！

あんっ！ ああっ！ やだっ！ 怖いっ！

ねえっ！ キスッ！ キスッ！

ん～！ んんん～っ！ ん～っ！ ん～っ！

んっぶっ！ はあっ！

あんっ！ ああっ！ いっ！ ひぐっ！

あんっ！ いくっ！ やんっ！ ああっ！

ああ駄目っ！ ムリッ！ やめっ！ はああっ！

いくいくいくっ！ いくからっ！ オマエもいってっ！  
ああっ！ いくっ！ いってっ！ いっしょっ！  
うんっ！ ああっ！ くるっ！ はあああっ！

あああああああいくううううううう～！！！！

はあはあ…

だめ… 本当にだ…

んほおお！！！！

あっふ…

あああああ…

いいわあ…

ん♪

して♪

……んっ。  
上手くなったじゃない♪

上出来よ。

キスのまま、ペニスをグリグリしなさい。

ふふ。

あッ♪

ふおおおお。

あふううう。

あ・あ・あ・あ・あ・あ

ああ〜。

んんっ、はあっ……。

はんっ、ううん。

あんっ……、うん、あっ……。

はむう、はむう……。

むふほおおお・お・お・お・お・お

ひゅごおおおおおおおおお！！！！！！！！

はあはあ

んっぷっはッ！

はあはあ

はあはあ…

ん♪

んちゅあ…

チンポもっとズボズボしな… んほおおお！！！！！！

あひやいつ！？

ひゃん、あんっ！

あっあっあっあっ……あんんっ！

いいつ、んっ、んっ！

んん〜っ！！！！

んはあああ…

……はあ、はあ……。

やる、じゃない。

ん？

くすくす♪

今更、何を遠慮してるの？

ほら、もっと私を好きにしていいいのよ♪

あはッ♪

駄目なやつ♪



じゃあ、命令してあげるね。

もう一度私をハグしなさい。

思いつき強く！

んッ ♪

……もつとよ。

あああああああ。

あふう。

ふふふ。  
これじゃあ、どっちが病気か解らないわねw

くすくす。

んちゅあ ♪

ふふ。  
それじゃあ、次の命令よ。

ひざまずいて、私にクンニしなさいwww

クンニ便器にして貰った悦びを噛みしめながら、しゃぶるのよ ♪

私もオマエをモノにした喜びを堪能するわ ♪

さあ、しゃぶりなさい！

オマエは奴隷！！

治療不可能な虐待中毒者！！

オマエを壊して廃棄するまで、この診療室で楽しませて貰うわw

うふふふふ。

簡単に死ねるとは思わないでね？

私は死なせないプロなんだから ♪

オマエは便器として私に添い遂げさせてあげるから w w w

あはははははははは！！！！！！

END